

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 57-159579

(43)Date of publication of application : 01.10.1982

(51)Int.Cl.

B05D 1/32
A42B 3/00

(21)Application number : 56-044370

(71)Applicant : SHOEI KAKO KK
HONDA MOTOR CO LTD

(22)Date of filing : 26.03.1981

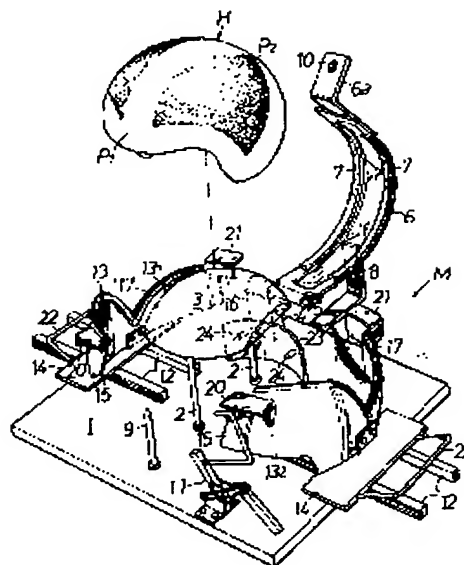
(72)Inventor : KAMATA EITARO

(54) PARTIAL COATING OF HELMET

(57)Abstract:

PURPOSE: To enable speedy masking work, in the partial coating method of a helmet, by applying a tension force to the opposite ends of a flexible masking plate attached to a base so that the masking plate comes in close contact with the uncoated part of the convex-curved surface of the helmet.

CONSTITUTION: A helmet H whose whole convex-curved surface is coated with the first color paint is positioned at the side of a masking plate 6 and mounted on a mounting base 3. The helmet is arranged at an accurate position by inserting the pins 24, 24 of a positioning plate 23 into attaching holes h, h. Thereafter, the first masking plate 6 is turned down, a pin 9 is inserted into the through hole 10 of the masking plate 6, and the upper surface of a bent piece 6a is pressed by operation of a clamp means 11 to apply a tension force to the opposite ends of the plate 6 by its flexibility and to bring the plate 6 into close contact with the helmet. Each divided part 131, 132 of the second masking plate 13 is advanced and let clamp the helmet, and a metal fitting 19 is engaged with a locking means 18 to apply a tension force to the masking plate 13 by utilization of its flexibility. In this way, the upper inner surface of each divided part is brought into close contact with the helmet. Thereafter, the right and left top parts of the helmet exposed from the first and second masking plates 6, 13 are coated with the second color paint.



BEST AVAILABLE COPY

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]



実用新案登録願 (3)

(4,000円)

昭和56年3月31日

特許庁長官殿

1. 考案の名称

クレーン車両のエンジンカバー装置

2. 考案者

住所 東京都練馬区中村3-30-11

氏名 田村 正昭 (外0名)

3. 実用新案登録出願人

住所 埼玉県上尾市大字壱丁目1番地

名称 日産ディーゼル工業株式会社

代表者 矢鍋 建一

4. 代理人

住所 東京都港区西新橋1丁目4番10号
第三森ビル
電話 508-9577

氏名 弁理士 (7833) 笹島 富二雄

5. 添付書類の目録

(1) 願書	副本	1通
(2) 明細書		1通
(3) 図面		1通
(4) 委任状		1通

56 044398

87. 式審査
159579
本問



明 細 書

1. 考案の名称

クレーン車両のエンジンカバー装置

2. 実用新案登録請求の範囲

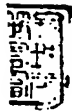
キャブの外側かつクレーンブームの下方に位置 8
して搭載されるエンジンの周囲を覆うエンジンカ
バー装置において、クレーンブームとの干渉を避
けて夫々キャブ側とその反対側に回動しエンジン
上方空間を開放する内側蓋カバーと外側蓋カバー
とをカバー本体にヒンジ結合して構成したことを 10
特徴とするクレーン車両のエンジンカバー装置。

3. 考案の詳細な説明

本考案はキャブ外側かつクレーンブームの下方
にエンジンルームを備えたクレーン車両における
エンジンカバー装置に関する。 15

クレーン車両においては第1図に示すように、
エンジン1が走行駆動用キャブ2の側方に搭載さ
れ、その周囲がエンジンカバー3で覆われている。

そして、エンジン1の点検整備時にはエンジン
カバー3の蝶つがい結合された蓋カバー3aを上 20



方に開いて行なりが、蓋カバー 3 a 上方には常時はクレーンブーム 4 の前端部が位置するため、該ブーム 4 との干渉により蓋カバー 3 a の回動角度が制限される。このため冷却水、オイル等集つがい 5 から遠く広く開放された側で行なえる日常点検整備は支障なく行なえるものの、故障調整及びベルト張力、燃料噴射時期の調整等頻度は少ないが定期的に行なり点検整備は、集つがい 5 から遠い側まで手を差し入れにくいため作業性は余り良好とはいえなかつた。

5

10

本考案はかかる従来の実情に鑑み為されたもので、クレーン車両用エンジンカバーの蓋カバーをクレーンブーム下方に開口端合わせ部分を有し夫々キャブ側とその反対側に回動して開くようヒンジ結合された 2 部材で構成し、もつて蓋カバーの開放量を増大して点検整備性特に日常点検整備時以外の大掛りな点検整備時の作業性を改良したエンジンカバー装置を提供するものである。

15

以下に本考案を第 2 図に示した一実施例に基づいて説明する。図においてクレーン車両の走行運

20

(2)



転用キャブ 1 1 側方のシャーシ 1 2 上に搭載されたエンジン（及びこれに連結する駆動系）1 3 はキャブ 1 1 の側面パネル 1 1 a とエンジンカバー 1 4 とで周囲を覆われている。

前記エンジンカバー 1 4 は、頂壁及びキャブ 1 1 と反対側の側壁に開口部 1 5 を有し該開口部 1 5 を除くエンジン 1 3 周囲を覆うカバー本体 1 6 と、該カバー本体 1 6 に取り付けられて開口部 1 5 を開閉自由な蓋カバーとで構成される。

そして、本考案では前記蓋カバーを内側蓋カバー 1 7 と外側蓋カバー 1 8 との 2 部材で構成する。即ち、内側蓋カバー 1 7 は一側縁部を開口部 1 5 のキャブ 1 1 側端縁部に繋つがい 1 9 を介してヒンジ結合し、L 形に折曲形成した外側蓋カバー 1 8 はその下端縁部を開口部 1 5 の下端縁部に繋つがい 2 0 を介してヒンジ結合する。又、内側蓋カバー 1 7 には外側縁部下面にフランジ部材 2 1 を溶接結合し、該フランジ部材 2 1 の下方に折り曲げた凹曲部上面に緩衝用ラバー 2 2 を固定すると共に、内側蓋カバー 1 7 の外側縁部上面にてとばね

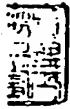


式の締結金具 2 3 を前後 2 箇所固定し、かつその間に把手 2 4 を固定する。

一方、外側蓋カバー 1 8 は内側端縁部下面が開口部 1 5 の閉塞時内側蓋カバー 1 7 のラバー 2 2 上面に接合する大きさに形成し、かつ、内側端縁部上面には前記締結金具 2 3 と締結時に係合する係合金具 2 5 を対応位置に固定する。又、カバー本体 1 6 の頂壁内面及び側壁角部には夫々内側蓋カバー 1 7 と外側蓋カバー 1 8 とに夫々閉位置で係止するストツバ 2 6 を固定する。

ここに、前記内側蓋カバー 1 7 と外側蓋カバー 1 8 とは第 2 図(A)に示すように、開放時の各開口端の回動軌跡がクレーンブーム 2 7 及びクレーンワイヤ 2 8 との干渉を避ける大きさに分割成形する。

かかる構成とすればエンジン点検整備時締結金具 2 3 の係合金具 2 5 との係合を解除した後内側蓋カバー 1 7 と外側蓋カバー 1 8 とを夫々キャブ 1 1 側とその反対側に回動させて開放すれば開口部 1 5 上方は蓋カバー 1 7 , 1 8 に遮られること



なく広く開放される。従つて、前記した日常点検整備時以外の大掛りな点検作業時においてもエンジンカバー 14 の奥側まで充分手を差し入れることができ、作業性を向上できるのである。

以上説明したように、本考案によれば、クレーン車両におけるエンジンカバーの蓋カバーをクレーンブームとの干渉を避けてキャブ側とその反対側に開く観音開き構造としたためエンジンルーム上方空間が広く開放され、冷却水、オイル等の日常点検整備作業^は勿論のこと、故障調整及びベルト張力、燃料噴射時期の調整等の重点検整備作業も良好に行なわれる。

5



4. 図面の簡単な説明

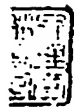
第1図(A), (B)は従来のクレーン車両のエンジンカバー構造を示す斜視図及び正面図、第2図は本考案の一実施例を示す正面図、第3図は同上実施例の要部斜視図、第4図は第3図のA-A矢視断面図である。

15

1 1 … 走行運転用キャブ 1 3 … エンジン
1 4 … エンジンカバー 1 5 … 開口部

20

(5)



- 1 6 … カバー本体 1 7 … 内側蓋カバー
1 8 … 外側蓋カバー 1 9 , 2 0 … 繋つがい

代 理 人 弁 理 士 佐 島 富 二 雄

5

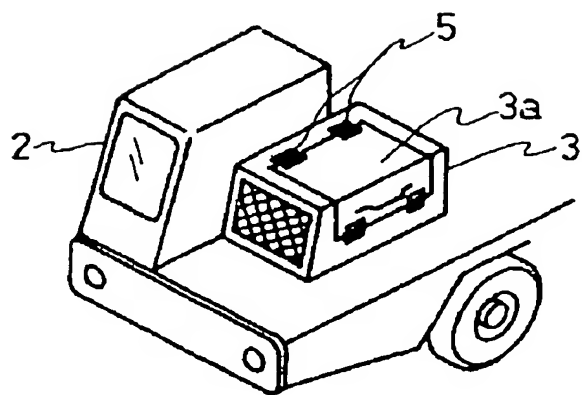
10

15

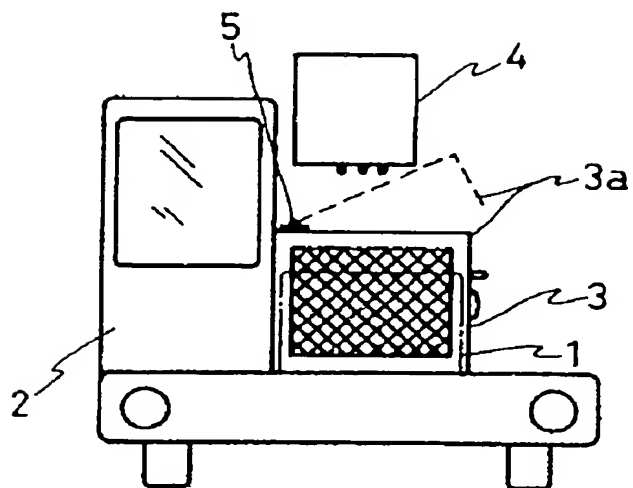
20

(6)

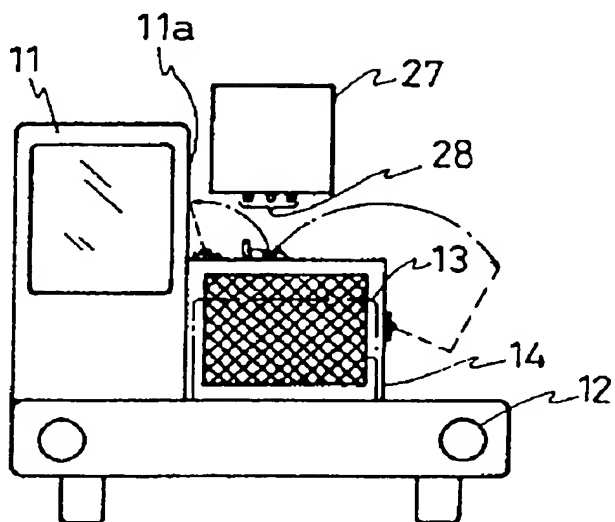
第 1 図(A)



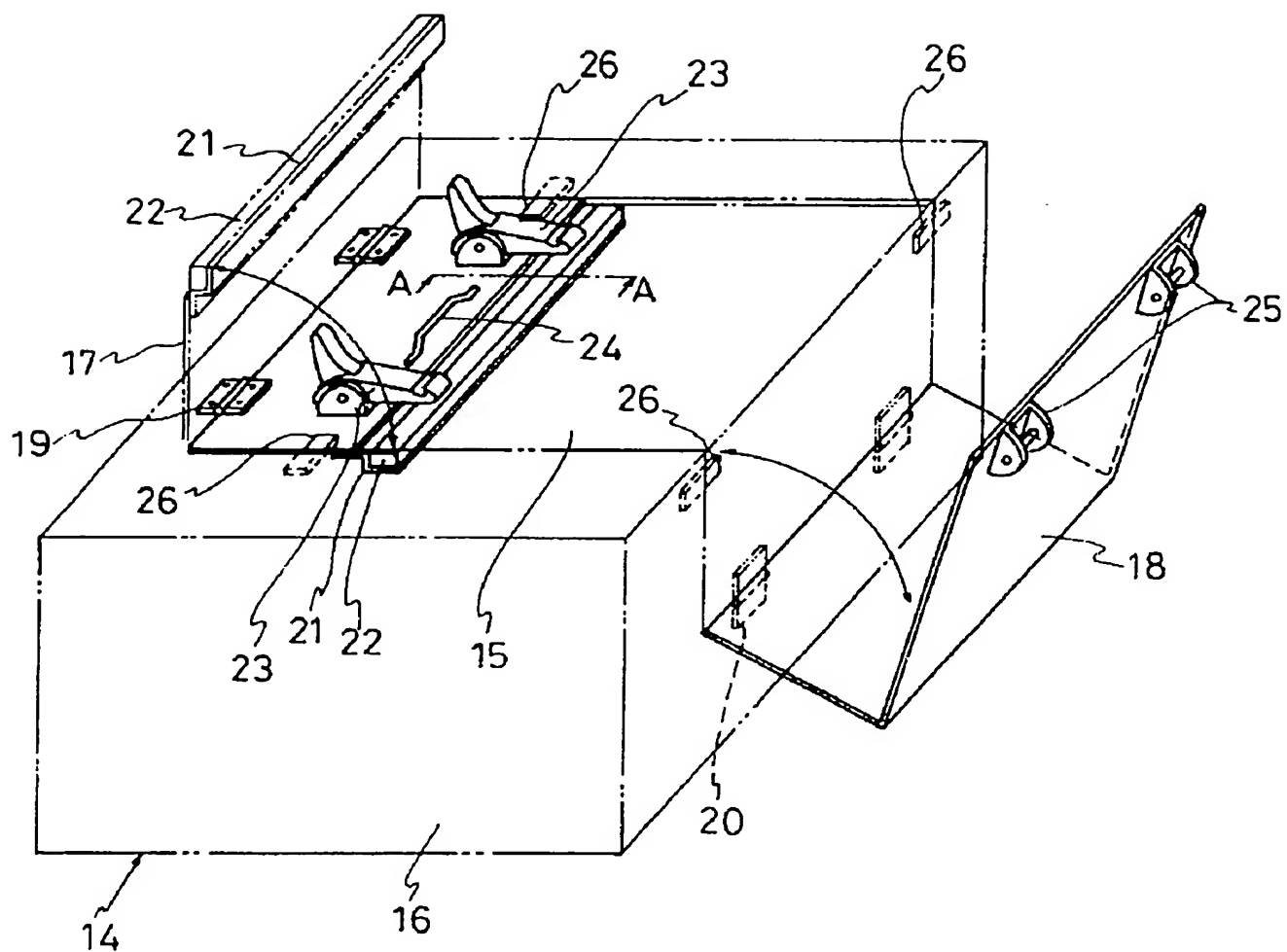
第 1 図(B)



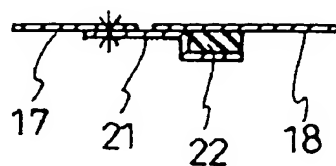
第 2 図



第 3 図



第 4 図



887

1957年 7月 2日

代理人 井理士 征島富二雄

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record.**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.